

2015年5月12日

各位

株式会社電通国際情報サービス

## ISiD の会計業務クラウドサービスがクラウドセキュリティ監査の認定取得 ～ISiD が参画する JASA-クラウドセキュリティ推進協議会の「CS マーク」が本格始動～

株式会社電通国際情報サービス(本社:東京都港区、代表取締役社長:釜井節生、以下 ISiD)は、ISiD の連結会計システム「STRAVIS(ストラビス)」のクラウド運用サービス「STRAVIS プラットフォーム アドミニストレーション サービス(以下 STRAVIS PAS)」が、特定非営利活動法人 日本セキュリティ監査協会(以下 JASA)の下部組織である JASA-クラウドセキュリティ推進協議会(以下 JCISPA)の CS(クラウドセキュリティ)シルバーマークを取得したことをお知らせします。

CS シルバーマークは、「クラウド情報セキュリティ監査制度(以下、本制度)」に基づき、対象のクラウドサービスに関する情報セキュリティ監査の品質が保たれていることを示すものです。JCISPA が所定の要件を確認して認定し、マークの使用を事業者に許諾します。本マークにより、クラウド利用者は、対象のクラウドサービスが適切なリスク管理と統制のもとで、安全に提供されていることの確認、評価がしやすくなります。本制度は、経済産業省が策定した「クラウドサービス利用のための情報セキュリティマネジメントガイドライン」に基づくクラウド情報セキュリティに特化した監査制度であり、また日本が提案し作業が進められているクラウド情報セキュリティの国際標準(ISO/IEC 27017)の動向も反映されています。

ISiD は、2013 年の JCISPA 発足当初から、国内のクラウド事業者および監査事業者とともに管理基準などの開発に協力してきました。2015 年 1 月に本制度の規定類が公開され公式に制度化された後、監査の実施、認定の諸手続きが行われ、今回初めて ISiD を含む 7 事業者のクラウドサービスが認定されました。これにより、従来パイロット運用段階であった本制度が、日本国内で本格的に運用を開始したことになります。

### ■STRAVIS PAS について■

今回、CS シルバーマークを取得した STRAVIS PAS は、500 を超える企業グループで採用されている ISiD の連結会計システム「STRAVIS」のクラウド運用サービスです。ハードウェア管理、サーバ OS 管理、セキュリティパッチ適用、STRAVIS パージョンアップ管理に至るまで、業務システム運用業務をワンストップでサポートします。自社運用に比べ、コストの削減、システムの安定利用、セキュリティレベルの向上が図られ、ユーザーはより本来のビジネスに集中することができます。

本サービスのクラウド基盤には、柔軟な構成、安定した運用、高度なセキュリティと統制、システム監査対応を可能とするアマゾン ウェブ サービス(以下 AWS) を利用しています。今回 CS マークを取得した中では唯一、AWS を基盤とした業務システムサービスでの認定となりました。

<http://www.isid.co.jp/stravis/solution/cloud/>

ISiD は今後も、想定される様々なクラウドサービスの安全基準策定に積極的に携わることで、クラウドを安心・安全にご利用いただける環境づくりに努め、さらなる活用を促進し、ユーザーとなる個人、企業、そして社会の発展に貢献してまいります。

#### 【STRAVIS PAS に関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス ビジネスソリューション事業部 BS 営業企画推進部

TEL: 03-6713-7101 E-Mail: g-info-stravis@group.isid.co.jp

#### 【クラウドセキュリティ関連の活動に関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス 技術本部 クラウドビジネス推進部

TEL: 03-6713-6127 E-Mail: g-aws-enabler@group.isid.co.jp

#### 【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス コーポレートコミュニケーション室 李

TEL: 03-6713-6100 E-Mail: g-pr@isid.co.jp

## <ご参考資料>

### 関連プレスリリース

- ・ CS シルバーマークの発行について(2015 年 5 月 11 日/JASAによる発表)

[http://www.jasa.jp/news/downf/news\\_20150511.pdf](http://www.jasa.jp/news/downf/news_20150511.pdf)

### クラウドセキュリティに関する ISiD の主な取り組み

- ・ 2015 年 1 月、金融機関向け Microsoft Azure 対応セキュリティリファレンスを 4 社共同で公開  
<http://www.isid.co.jp/news/release/2015/0128.html>
- ・ 2013 年 4 月、JASA-クラウドセキュリティ推進協議会の設立に参画  
<http://www.isid.co.jp/news/release/2013/pdf/0425.pdf>
- ・ 2013 年 3 月、経済産業省「クラウドセキュリティガイドライン活用ガイドブック」に執筆者として参画  
<http://www.meti.go.jp/press/2013/03/20140314004/20140314004.html>
- ・ 2012 年 9 月、「金融機関向け『Amazon Web Services』対応セキュリティリファレンス」を 3 社共同で作成・公開  
<http://www.isid.co.jp/news/release/2012/pdf/0910.pdf>

### 特定非営利活動法人 日本セキュリティ監査協会について <http://www.jasa.jp>

2003 年 4 月 1 日に施行された経済産業省による「情報セキュリティ監査制度」を着実に浸透させていくための運営体として設立された特定非営利活動法人です。

#### <主な活動>

1. 情報セキュリティ監査制度の普及促進
2. 情報セキュリティ監査の質の向上
3. 情報セキュリティ監査制度の研究

### JASA-クラウドセキュリティ推進協議会について <http://jcispajasa.jp/>

2013 年 4 月 25 日に JASA 下部組織として設立され、クラウド利用者が高品質で安心・安全なサービスを選択し利用しやすい環境を構築し、わが国のクラウドコンピューティングサービスの発展を促すことを目的とした組織です。

#### <主な活動>

1. クラウド情報セキュリティ監査制度の創設、運営、研究、改善
2. クラウド情報セキュリティ監査制度に関わる各種の基準の策定
3. クラウドコンピューティングサービスの情報セキュリティに関する情報開示推進
4. クラウド情報セキュリティの国際標準策定への貢献

### <電通国際情報サービス(ISiD) 会社概要>

社名 : 株式会社電通国際情報サービス(略称:ISiD)  
 代表者 : 代表取締役社長 釜井 節生  
 本社 : 東京都港区港南 2-17-1  
 U R L : <http://www.isid.co.jp>  
 設立 : 1975 年  
 資本金 : 81 億 8,050 万円  
 連結従業員 : 2,426 人(2014 年 3 月 31 日現在)  
 連結売上高 : 73,970 百万円(2014 年 3 月期)  
 事業内容 : 1975 年の設立当初から顧客企業のビジネスパートナーとして、コンサルティングからシステムの企画・設計・開発・運用・メンテナンスまで一貫したトータルソリューションを提供してきました。IT Solution Innovator をビジョンとし、金融機関向けソリューション、製品開発ソリューションをはじめ、グループ経営・連結会計、HRM(人事・給与・就業)、ERP、マーケティング、クラウドサービスなど、幅広い分野で積極的な事業展開を図っております。

- \* アマゾン ウェブ サービス、Amazon Web Services および AWS は、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
- \* 本リリースに記載された会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。